

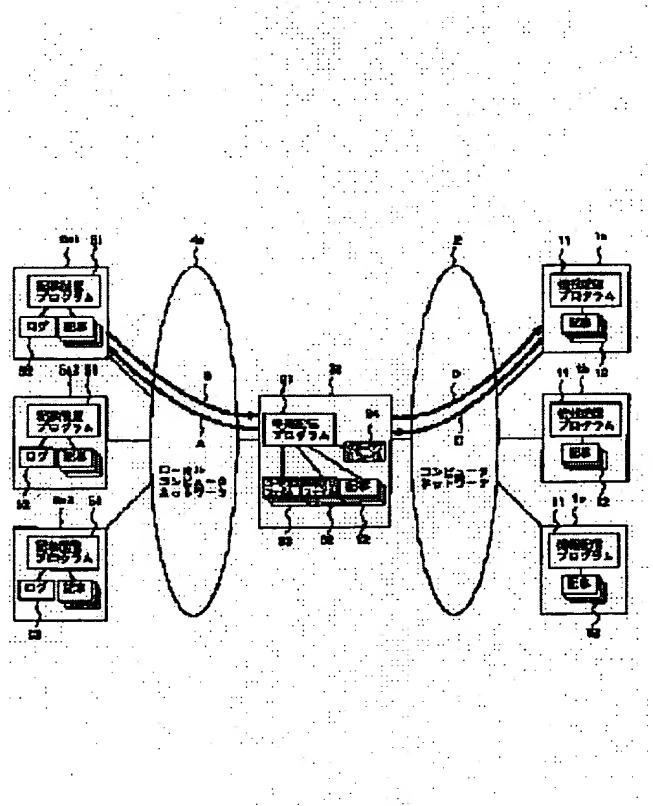
METHOD AND SYSTEM FOR DISTRIBUTING EFFECTIVE INFORMATION, AND STORAGE MEDIUM RECORDING ARTICLE READING PROGRAM, REPEATING DISTRIBUTION PROGRAM AND INFORMATION DISTRIBUTION PROGRAM

Patent number: JP11096164
Publication date: 1999-04-09
Inventor: TAKEUCHI ITARU; MORIYASU KENJI
Applicant: NIPPON TELEGRAPH & TELEPHONE
Classification:
- **international:** G06F17/30
- **european:**
Application number: JP19970256884 19970922
Priority number(s): JP19970256884 19970922

Report a data error here

Abstract of JP11096164

PROBLEM TO BE SOLVED: To make automatically collectable user's needs while considering processing load and communication load and to attain article distribution satisfying user's needs while considering the processing load and communication load. **SOLUTION:** An article reading program 51 records a trend of an article read by a user as a log 52 and transmits the log 52 to a repeating distribution program 31 at proper timing. The program 31 extracts an attribute of the article 11 distributed from the program 11 from the article 12 and prepares an article profile 32 for every article. The program 31 prepares also a user profile 33 for each of user terminals 5a1 to 5a3 from the log 52 transmitted from the program 51 for each of the terminals 5a1 to 5a3 and the profile 32. At the time of transmitting an article to each user terminal 5a, the profile 33 is referred to and an article to be distributed to the user terminal 5a is selected and distributed through a local computer network 4a.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) **公開特許公報 (A)**

(11)特許出願公開番号

特開平11-96164

(43)公開日 平成11年(1999)4月9日

(51)Int.Cl.⁶

G 0 6 F 17/30

識別記号

F I

G 0 6 F 15/403

3 4 0 A

審査請求 未請求 請求項の数12 OL (全 5 頁)

(21)出願番号

特願平9-256884

(22)出願日

平成9年(1997)9月22日

(71)出願人

日本電信電話株式会社

東京都新宿区西新宿三丁目19番2号

(72)発明者

竹内 格

東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本
電信電話株式会社内

(72)発明者

森保 健治

東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本
電信電話株式会社内

(74)代理人

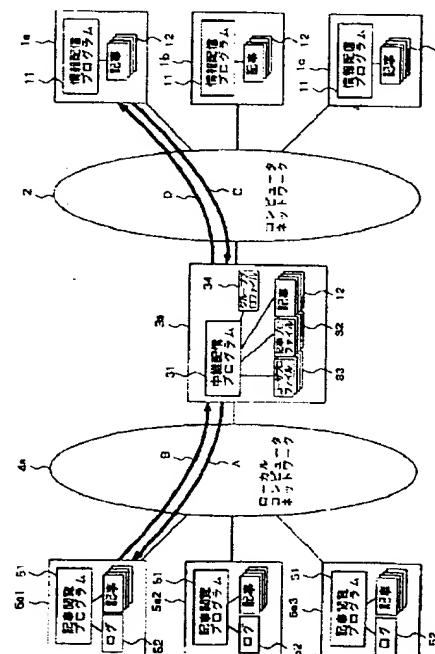
弁理士 若林 忠 (外2名)

(54)【発明の名称】 有効情報配信方法、有効情報配信システムおよび記事閲覧プログラム、中継配信プログラム、情報配信プログラムをそれぞれ記録した記録媒体

(57)【要約】

【課題】 处理負荷と通信負荷を考慮して利用者ニーズを自動収集し、処理負荷と通信負荷を考慮しつつ、利用者ニーズにかなった記事配信を可能にする。

【解決手段】 記事閲覧プログラム5 1は利用者が閲覧した記事の動向をログ5 2として記録し、適当なタイミングで中継配信プログラム3 1に送信する。中継配信プログラム3 1は、情報配信プログラム1 1から配信された記事1 2よりその属性を抽出し、各記事ごとに記事ファイル3 2を作成しておく。また、各利用者端末5 a 1～5 a 3の記事閲覧プログラム5 1から送信されたログ5 2と記事ファイル3 2から各利用者端末5 a 1～5 a 3ごとのユーザプロファイル3 3を作成する。各利用者端末5 a 1～5 a 3への送信時にはこのユーザプロファイル3 3を参照し、各利用者端末5 a 1～5 a 3ごとに配信する記事を選択し、ローカルコンピュータネットワーク4 a を介して配信する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 利用者が記事を閲覧している際に、利用者が閲覧した記事の動向をログとして自動的に記録しておき、各利用者のログから利用者ニーズを把握し、これに基づいて各利用者へ記事を配信する有効情報配信方法。

【請求項2】 情報配信元から送られてくる各記事ごとにその記事の中からその特徴を示すような属性を抽出し、これを各記事に対応した記事プロファイルに記録し、また各利用者のログを基に前記記事プロファイルから各利用者が閲覧する記事が持つ属性を抽出し、これを各利用者に対応したユーザプロファイルに記録し、該ユーザプロファイルを参照し、各利用者端末毎に配信する記事を選択する、請求項1記載の方法。

【請求項3】 全ユーザプロファイルから、記事の配信を受けている全利用者がよく閲覧する記事群が持つ属性をまとめたグループプロファイルを作成し、該グループプロファイルを参照して情報配信元から配信する記事を選択する、請求項2記載の方法。

【請求項4】 前記ログが、利用者が閲覧した記事の情報と閲覧時間と閲覧回数を含む、請求項1または2記載の方法。

【請求項5】 コンピュータネットワークに接続された1以上の情報配信センタと、前記コンピュータネットワークに接続され前記各情報配信センタに対応する中継配信センタと、ローカルコンピュータネットワークを介して前記各中継配信センタに接続された複数の利用者端末から構成され、前記利用者端末は、前記中継配信センタからの記事を利用者が閲覧し、利用者の閲覧動向をログとして自動的に記録し、適当なタイミングで前記中継配信センタに送信する記事閲覧手段を有し、

前記中継配信センタは、前記各利用者端末から送信されたログと、前記情報配信センタからの記事により各利用者端末ごとに配信する記事を選択し、前記ローカルコンピュータネットワークを介して各利用者端末に記事を配信する中継配信手段を有し、

前記情報配信センタは、前記コンピュータネットワークを介して前記中継配信センタに記事を配信する情報配信手段を有する有効情報配信システム。

【請求項6】 前記中継配信手段は、前記情報配信センタから送られてくる各記事ごとにその記事の中からその特徴を示すような属性を抽出し、これを各記事に対応した記事プロファイルに記録し、また各利用者端末から送信されたログを基に前記記事プロファイルから各利用者端末の利用者が閲覧する記事が持つ属性を抽出し、これを利用者端末ごとのユーザプロファイルに記録し、これをもとに各利用者端末ごとに配信する記事を選択する、請求項5記載のシステム。

【請求項7】 前記中継配信手段はさらに、当該中継配

10

信手段から配信を受けている全利用者が持つ属性をまとめたグループファイルを全ユーザプロファイルから作成し、適当なタイミングで前記情報配信センタへ送信する、請求項5記載のシステム。

【請求項8】 前記情報配信手段は、前記中継配信センタから送信された前記グループプロファイルを参照し、前記中継配信センタに送信する記事を選択する、請求項6記載のシステム。

【請求項9】 前記ログが、利用者が閲覧した記事の情報と閲覧時間と閲覧回数を含む、請求項5または6記載のシステム。

【請求項10】 コンピュータネットワークに接続された1以上の情報配信センタと、前記コンピュータネットワークに接続され前記各情報配信センタに対応する中継配信センタと、ローカルコンピュータネットワークを介して前記各中継配信センタに接続された複数の利用者端末から構成される有効情報配信システムにおいて、前記中継配信センタからの記事を利用者が閲覧し、利用者の閲覧動向をログとして自動的に記録し、適当なタイミングで前記中継配信センタに送信する記事閲覧プログラムを記録した記録媒体。

【請求項11】 コンピュータネットワークに接続された1以上の情報配信センタと、前記コンピュータネットワークに接続され前記各情報配信センタに対応する中継配信センタと、前記ローカルコンピュータネットワークを介して前記各中継配信センタに接続された複数の利用者端末から構成される有効情報配信システムにおいて、前記各利用者端末から送信されたログと、前記情報配信センタからの記事により各利用者端末ごとに配信する記事を選択し、前記ローカルコンピュータネットワークを介して各利用者端末に記事を配信する中継配信プログラムを記録した記録媒体。

【請求項12】 コンピュータネットワークに接続された1以上の情報配信センタと、前記コンピュータネットワークに接続され前記各情報配信センタに対応する中継配信センタと、前記ローカルコンピュータネットワークを介して前記各中継配信センタに接続された複数の利用者端末から構成される有効情報配信システムにおいて、前記コンピュータネットワークを介して前記中継配信センタに記事を配信する情報配信プログラムを記録した記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、複数の情報提供センタと複数の利用者端末およびそれらを接続するコンピュータネットワークからなる通信システムにおいて、利用者ニーズに基づいた、広告などの有効情報からなる記事の配信を行う有効情報配信方法および有効情報配信システムに関する。

【0002】

30

30

40

40

50

【従来の技術】利用者ニーズに基づいた、広告などの有効情報からなる記事の配信の従来技術には、アンケート調査により利用者ニーズを把握する方法がある。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】上述した従来の方法は、次のような欠点があった。

【0004】・利用者のニーズは時間とともに変化するため、アンケートを定期的に実施せねばならない。また、利用者にとっては何度もアンケートに回答していくのは煩わしい。

【0005】・各利用者ごとにアンケートを実施することは、甚大な処理負荷と通信負荷を必要とする（利用者の数だけアンケートを行わねばならない）。

【0006】・各利用者ごとに記事を選択・配信するのも、甚大な処理負荷と通信負荷を必要とする（利用者の数だけ記事の選択・配信を行わねばならない）。

【0007】本発明の目的は、利用者ニーズを処理負荷と通信負荷を考慮して自動収集し、処理負荷と通信負荷を考慮しつつ、利用者ニーズにかなった記事配信が可能な有効情報配信方法および有効情報配信システムを提供することにある。

【0008】

【課題を解決するための手段】本発明の有効情報送信方法は、利用者が記事を閲覧している際に、利用者が閲覧した記事の動向をログとして自動的に記録しておき、各利用者のログから利用者ニーズを把握し、これに基づいて各利用者へ記事を配信するものである。

【0009】また、本発明の有効情報配信システムは、コンピュータネットワークに接続された1以上の情報配信センタと、コンピュータネットワークに接続され各情報配信センタに対応する中継配信センタと、ローカルコンピュータネットワークを介して各中継配信センタに接続された複数の利用者端末から構成され、利用者端末は、中継配信センタからの記事を利用者が閲覧し、利用者の閲覧動向をログとして自動的に記録し、適当なタイミングで中継配信センタに送信する記事閲覧手段を有し、中継配信センタは、各利用者端末から送信されたログと、情報配信センタからの記事により各利用者端末ごとに配信する記事を選択し、ローカルコンピュータネットワークを介して各利用者端末に記事を配信する中継配信手段を有し、情報配信センタは、コンピュータネットワークを介して中継配信センタに記事を配信する情報配信手段を有する。

【0010】したがって、本発明によれば、

・各利用者ニーズの把握に必要な処理負荷は各中継配信センタごとに分散される。

【0011】・各利用者ニーズにかなった記事の選択に必要な処理負荷は各中継配信センタごとに分散される。

【0012】・利用者の記事閲覧時に自動的に閲覧動向

10

を記録するので、利用者ニーズの把握のために利用者に特別な作業を強いる必要がない。

【0013】・各利用者への記事配信は情報配信センタではなく、中継配信センタが行うので、コンピュータネットワークにおける通信負荷も軽減される。

【0014】

【発明の実施の形態】次に、本発明の実施の形態について図面を参照して説明する。

【0015】図1を参照すると、本発明の一実施形態の

15

有効情報配信システムは、コンピュータネットワーク2に接続された情報配信センタ1a、1b、1cおよび中継配信センタ3a、3b、3cと、ローカルコンピュータネットワーク4a、4b、4cを介してそれぞれ中継配信センタ3a、3b、3cに接続された利用者端末5a1、5a2、5a3と5b1、5b2、5b3と5c1、5c2、5c3で構成されている。ここで、ローカルコンピュータネットワーク4a、4b、4cの例として企業内や大学内のLAN（ローカルエリアネットワーク）がある。

20

【0016】図2を参照すると、情報配信センタ1a、1b、1cは情報配信プログラム11を有し、中継配信センタ3a、3b、3cは中継配信プログラム31を有し、利用者端末5a1～5c3は記事閲覧プログラム51を有している。

30

【0017】各利用者端末5a1～5c3の利用者は記事閲覧プログラム51をあらかじめ各利用者端末5a1から5c3にインストールしておき、中継配信センタ1a（1b、1c）からの記事を記事閲覧プログラム51を用いて閲覧する。記事閲覧プログラム51は利用者の閲覧動向をログ52（利用者が検索し、閲覧した記事の情報（記事番号）と、その閲覧時間、閲覧回数などをカウントしたもの）として記録、適当なタイミングでログ52を中継配信プログラム31に送信する。ここで、記事閲覧プログラム51は、配信されている記事の目次を表示したり、利用者が記事を検索するためのグラフィカルユーザインターフェース（GUI）を備えたものを仮定しており、利用者は利用者端末5a1～5c3のキーボードやマウスを使って利用者端末5a1～5c3で動作する記事閲覧プログラム51を操作して記事を閲覧する。

40

【0018】中継配信プログラム31は情報配信センタ1a（1b、1c）から送られてくる各記事12毎にその記事12の中から、例えば出現頻度の高いキーワード（語句）群などをその記事12の特徴を示すような属性とみなして抽出し、各記事12ごとに対応した記事プロファイル32に記録しておき、また、各利用者端末5a1～5c3から送信されたログ52からよく閲覧されている記事の記事プロファイル32をまとめ、利用者が閲覧する記事によく出現するキーワード群を抽出し各利用者端末5a1～5c3ごとのユーザプロファイル52に

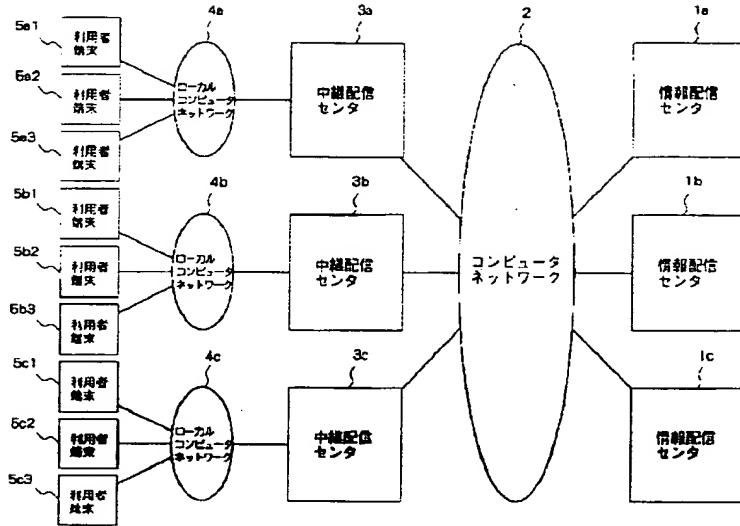
50

7
 3 1 中継配信プログラム
 3 2 記事ファイル
 3 3 ユーザプロファイル
 3 4 グループプロファイル

8
 * 5 1 記事閲覧プログラム
 5 2 ログ
 A, B, C, D バス

*

【図1】



【図2】

